

業務用オンライン音声通話サービス

 ONECALL



サービスご提案書

ONE CALL (ワンコール) は Web ブラウザ上で音声通話をつなぐ
商用のオンラインコミュニケーションサービスです。

特許出願中

商標登録済

登録商標第 6542280 号

SAGAS

ONE CALL はインターネットブラウザで ゲストとスタッフがその場で「話せる」オンライン通話サービスです。

たった 3 ステップで音声通話を開始できます！



ゲストは匿名、電話番号も必要ありません

「ボタンがつかなく音声通話」それがワンコールの基盤。



すべてワンコールの通話は「ボタン」から始まります。

ワンコールではゲスト側の通話先を「ボタン」で提示するので、通話時に「名前」「電話番号」「ID」「アカウント」「メールアドレス」といった、個々を識別する情報を入力しません。

ワンコール専用ボタンを押すだけで通話を開始できますので、ゲストに個人情報に関する不安やストレスを感じさせず、気軽にご利用頂けます。

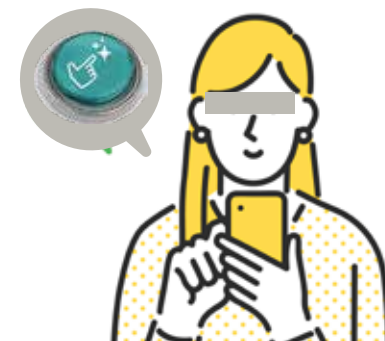
※紙媒体に掲載するなら『QR コード』がボタンの代わりになります。

「ゲストが匿名で通話できること」

ゲスト（お客様）がホスト（テナント）に初めて通話発信する時、できれば名前・電話番号・メールアドレスなど『自分を特定する情報』を開示したくないという心情が生じます。（例えばサービスや商品について問合せる時など）

この障壁を無くす為、ゲスト側が自分を特定する情報を示すことなく「匿名」のまま、しかも電話回線も使わないでホストに通話を掛ける仕組みを開発・実現しました（特許出願中）。

これが、見込み客であるゲスト（お客様）からホスト宛に連絡を頂く機会を拡大し、顧客満足度の向上に繋がる、大きな特徴の一つです。



匿名利用



不要 → 名前・電話番号・メールアドレス

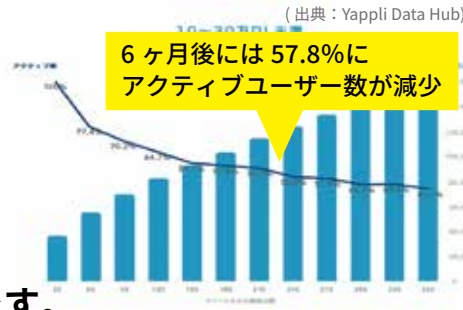
「ゲストは**ブラウザ**、ホストは**アプリ**で話すワケ」



ONECALL はゲスト（お客様）は Web ブラウザで通話発信する仕組みで、それを受けるホスト（運営側）は iPhone のアプリで受信・通話できます。なぜ、ゲスト側は Web ブラウザでの通話に限定しホスト側にはアプリを用意したのか、実はそこに意外な真実があったからなのです。

ゲスト側：Web ブラウザで発信

最近のオンラインサービスはアプリで提供されることが多いのですが、アプリだと時間経過とともに**利用数・頻度が減少する傾向があり**、**半数以上のユーザーがサービスを利用しなくなる**そうです。



そこでワンコールでは、ゲスト側（お客様）が**Web ブラウザ**で通話発信する仕組みを開発、採用することにしました。Web ブラウザならどんなスマホにも PC にも最初から入ってて、いつでも誰でも利用できます。つまりブラウザを使うのは

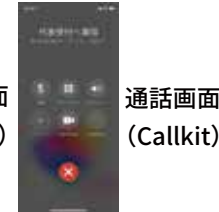
ゲストとなるお客様ができる限り手間も負担もなくサービス利用（通話）してもらうための設計です。

ホスト側：iPhone アプリで受信

ホスト（運営側）はゲストからの通話発信を待つ立場で、通話が掛かってくると着信したことが音や画面を通じて伝えられます。この時、着信通知が「Web ブラウザ」だと、その特性から、ずっとパソコン画面を見張ってないと着信したことに気づけません。



そこで、ホストは iPhone アプリで受信・鳴動するようにしました。



iPhone のアプリで受話できるようにすれば、どこいなくても、普通の電話回線通話と同じ着信鳴動をすることで、受話対応が簡単でどこでも受話できるようになります。



また、ホスト側の方々も自らの意思でこのサービスを利用しますので、**アプリをインストールしておく必然性**があり、その手間も導入を妨げる障壁にはなりません。自分の電話番号を使わないので BYOD への対応も可能です。



通話を始める方（ゲスト）はブラウザで気軽に始めることが出来て

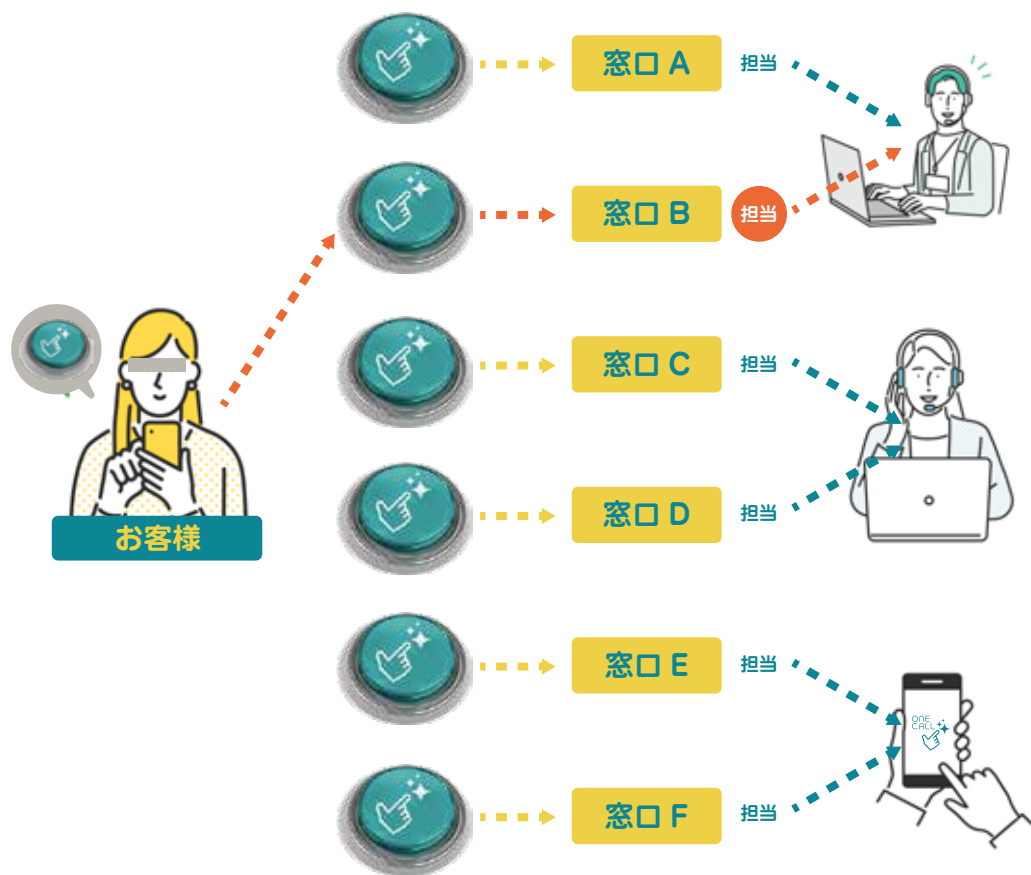
通話を受ける方（ホスト）はどこに居ても着信鳴動で通知を受けられる専用アプリを使用、

お互いの立場に合わせた通話環境を提供しています。

「ホストが通話窓口を自由に設計できること」

管理設定で、通話の宛先となる「窓口」(=「電話番号」)を複数発行し、スタッフ毎にどの窓口宛の通話を取らせるか、自由に設計できます。一般の電話番号の代わりに「窓口」を作るとそれぞれ固有のURL(アドレス)が発行されます。それをそのままテキストリンクにしたり、画像リンクにしてメールに貼ることが出来ます。前述の通りONECALLの「窓口」=「電話番号」ですので、用途や宛先ごとに「窓口」を区分しておく、掛かってくる通話が何の目的か、誰あての通話着信なのか判別できます。一つの「窓口」を部署として複数のスタッフで担当することも出来ますし、一人のスタッフ専用の「窓口」を設定することも出来ます。

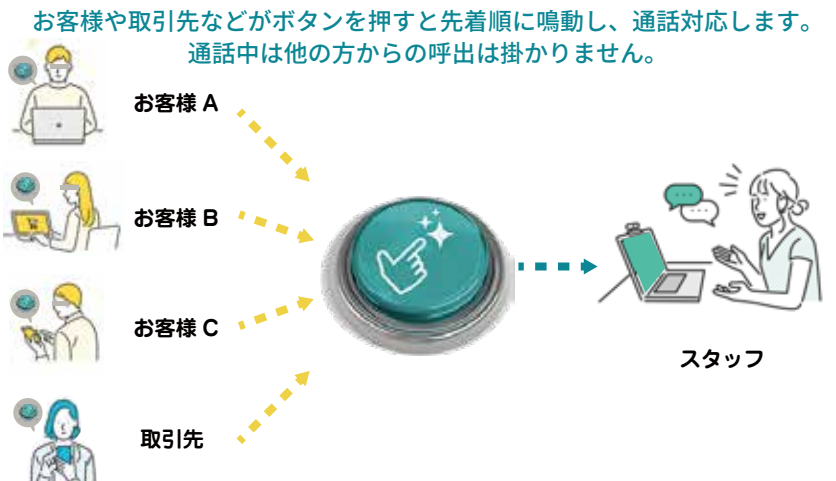
「0120」「0570」電話番号を窓口分用意するのと同じ様に担当ごとの着信URLを作ります



部署・チームの「窓口」として利用する場合



個人専用「窓口」として利用する場合



メール（手紙）に貼る通話ボタン 1

アイコンの説明

✉ …メール送信

🗨 …通話発信

🗨 …音声通話

📬 …郵送

① 見積書を送るメールに貼る 対応すべき相手と直に通じる専用窓口

メールを送る時に本文に「自分宛での通話窓口のボタン」を貼って送信します。受け取った相手（顧客・取引先担当者）が本件で何か質問などしたいとき、すぐ音声通話を掛けてもらえる直通の連絡窓口となります。

顧客からの連絡は興味の高さの証

見積書作成
メールで送信



メールの例
メールの署名や
本文に貼り付け



メール



通話



見積書を受け取った顧客が
メールに貼った「通話ボタン」を押し
担当者に直に通話発信する



案件内容について顧客と対話する機会を創出する
顧客からの連絡を促進し、商談発生率・成約率向上に寄与する

② 手紙に QR コードで貼って送る アナログでも伝えられる「通話ボタン」の存在

手紙などアナログの方法でしか連絡ができない相手にも「通話ボタン」は QR コードにして送付が可能。

匿名・無料の
通話問合せは
ストレスがない

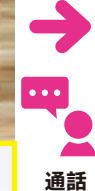


郵送



QR 読取り

手紙などの
封書に QR
コードを印刷



通話



スマートフォンで QR コードを読み取り
そのまま通話発信！アドレス入力も
電話番号入力も不要で直接担当に通話開始



一般的な電話問い合わせに比べ、「通話料無料」「匿名」「簡単操作」で
音声通話ができる点で顧客側から連絡する障壁を低くすることができ、
アナログ情報しか記録がない相手にもリーチできる。

手紙や封書の郵送で連絡を取る相手にも
QR コードを使って相手に通話ボタンを
案内できる。

メール（手紙）に貼る通話ボタン 2

アイコンの説明

✉ …メール送信

🗣️ …通話発信

🗣️ …音声通話

📬 …郵送

③ 請求書など事務連絡の対応窓口として 聞きたいことをすぐに聞ける相手に直接つながる

請求書をメール添付や郵送で送る時下記のような「自分宛ての通話窓口ボタン」を貼って送る

請求書作成
メール送信でも
郵送でも遅れる



➡️
✉ メール
📬 郵送

担当者が請求書発行。発行書類に自分宛ての「通話ボタン」を貼る



請求書を受け取った相手が内容の確認等この請求の担当者に対し、通話を掛けて確認・質問をする

➡️
🗣️ 通話



🗣️

個別の請求内容に対する質問・相談を、その件の担当差直通で問合わせできる。取次の手間もかからない。両者にストレスフリーな取引を成立させる。



話が通じる
担当者同士だから
話が早い！

📬 メール添付で送付（イメージ）



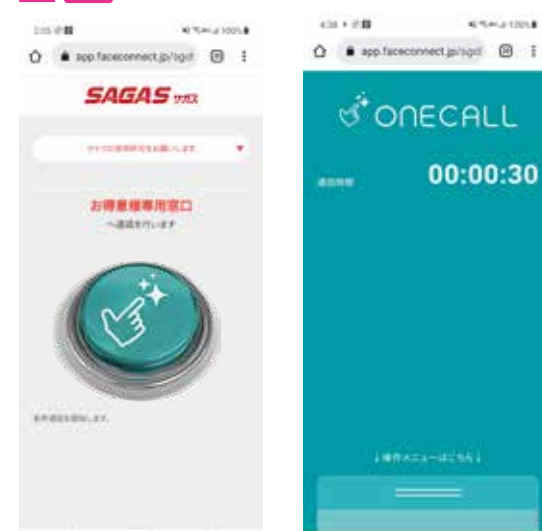
請求書余白、または案内書類に QR コードをプリント。

✉ メール添付で送付



メール本文や署名内に通話ボタンを貼る

🗣️ 通話開始画面でボタンを押す



通話開始画面

通話中画面



スマホ（ブラウザ）で音声通話

スタッフ間の内線通話と各ソリューションを同時に使用可能

アカウント同士の内線機能と匿名の外部からの通話を同時に、同じアプリで受けることができます。

- 👉 **1** 同僚の間の連絡もワンコールで。
- 👉 **2** iPhone アプリとブラウザが利用可能。リモート・在宅勤務にも利用可。
- 👉 **3** 交換機や配線工事などは不要。インターネット接続があれば通話できます。



iPhone
専用アプリ

ワンコールでは同じテナント内のスタッフ同士で「内線通話」ができます。iPhone アプリやブラウザでの通話なので、リモート・在宅ワークの社員の連絡網にも利用ができます。交換機の設置や配線などの面倒な準備や大掛かりな機器の導入は必要ありません。インターネット接続があればどこでも通話可能です。見た目のコンセプトと内線通話に特化した「バードフォン」もあります。

内線特化型サービス



Web
ブラウザで



電話機や主装置は不要 iPhone や Web ブラウザだけで内線通話が可能です。



内線通話「バードフォン」

- 会社名 株式会社サガス
- 設立 1987年2月
- 資本金 6000万円
- 業務内容 ITソリューションの開発・提供
- 代表者 片瀬 藤夫
- 本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-16-8
- TEL 03-5244-4333 FAX 03-5297-1123
- IT事業部 〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-16-8
- TEL 03-5577-5801
- ホームページ <https://corporate.sagas.co.jp>
- メールアドレス info@sagas.co.jp

【販売に関するお問い合わせ】

株式会社サガス IT事業部
Tel : 03-5577-5801
Web : <https://onecall.click/>
メールアドレス : info@sagas.co.jp



【会社概要】

会社名 株式会社サガス（設立 1987年2月）
業務内容 ITソリューションの開発・提供
本社 〒150-0045 東京都渋谷区道玄坂 2-16-8
ホームページ : <https://corporate.sagas.co.jp/>

